



「文月」今日から7月です

1年生が育てているベランダの朝顔や2年のミニトマトが大きく成長しています。今は夏に向けてどんどん成長する時期です。さて、例年なら梅雨真っ最中の時期ですが、今年は梅雨入りしたばかり、これからの雨の量が心配です。子供達には季節ならではの話題を生かし、水の役割や大切さ・恐ろしさや、学校での生活の仕方について考えてくれたら嬉しいです。1学期も残すところあと3週間。学期のまとめをしっかりと行い、楽しい夏休みを迎えてもらいたいと願っています。



1年生の朝顔、きれいな色ですね



2年生のミニトマト 赤く熟れました

不審者対応避難訓練をしました

22(金)に不審者対応避難訓練を実施しました。北明駐在所の片渕さんと有明駐在所の小牧さんが指導に来て下さいました。不審者が5年生のベランダから侵入したという想定での訓練でした。訓練と分かっているにもかかわらず、実際にはなかなか動きが難しいものです。先生達も臨機応変の対応をし、最終的にはさすまたやネットランチャー(蜘蛛の巣のような網が出る器具)を使って不審者の確保までこぎ着けました。子供達は素早く体育館まで避難ができました。実際には起こって欲しくない不審者事件ですが、「危機」は突然起こります。そこで、いざという時のために、様々な危機を想定した避難訓練が欠かせません。“備えあれば憂いなし”ということわざがあります。今日は、子供達も先生達も真剣に訓練に取り組んでいました。



何やら変装をした怪しい人物が来たぞ



全校児童に分かりやすく話されました

「いかのおすし」の約束を守ってください！危ないときは大きな声で叫ぶこと。力では負けるから、かみつくのもしいね。



5年生が田植えをしたよ 6/28

6月28日(金)、5年生が田植えをしました。北明小学校では5年生が米作りを行っています。今年の5年生も、5月30日に種籾入れをして以来、一生懸命苗を育ててきました。だから、全員が今日の田植えを楽しみにしていました。米という漢字は、八十八と書き、米作りは、八十八もの手間がかかると言われます。田植えも子ども達だけでできるものではなく、たくさんの方々のご支援があってこそこの活動です。保護者の皆さん、PTA本部役員、JA北明支所、学校運営協議会の委員の方々が手伝いに来て下さいました。

いよいよ田植えとなり、JAの筒井さんや用務員の江口先生に苗の植え方の指導を受けた後、「田植え綱」を利用して、横一列になって苗を植えました。みんな大まじめに田植えを頑張りました。最近では、農家の子どもでも田植えを経験したことのない子がほとんどではないかと思しますので、とてもいい経験になりました。しかし米作りは田植えをして終わりではありません。これから稲の世話をしながら、生産の苦勞や収穫の喜び、自然の営みの神秘など色々なことを学んでもらいたいと思っています。ご協力いただいた全ての皆様に心よりお礼を申し上げます。ありがとうございました。



JAの筒井さんから説明を聞きます



江口先生から植え方を習いました



ずらっと一列になって田植えをします



もうお尻の汚れてでん、何でんヨカもん

1学期の学習・生活の反省

学期末に例年行っている「かがやく北明っ子」の反省を行います。「ひとみかがやく子」「こころかがやく子」「いのちかがやく子」について、それぞれの反省項目に沿って子供達自身が自己評価をするものです。反省点は16項目ありますが、その中には白石町の共通目標である、挨拶、手伝い、家庭学習、自力登校という項目も入っています。各学級で実施し、校長が集計・分析をします。一学期のみんなの頑張りが楽しみです。

